

所属	看護学部／基盤看護学系	職名	講師	氏名	瀧野 由夏
----	-------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

- ・ 基礎看護学教育に関する研究
 - ①看護技術の習得過程や習得に関わる諸要因について科学的に検証し、看護技術習得を促進するための効果的な看護技術教育方法の開発を行っている。
 - ②基礎看護実習の実習前後の思考動機、看護師イメージ、学習意欲の変化の比較から基礎看護実習の教育効果の検証および評価を行っている。
- ・ 高齢患者の教育指導技術および実践法に関する研究
 - 高齢在宅酸素療法患者の日常生活行動や自己管理能力の実態に関する調査を行い、高齢在宅酸素療法患者の自己管理能力に応じた日常生活指導のための外来教育プロトコルの開発をすすめている。
- ・ 看護職の職業性ストレスおよび職場環境に関する研究
 - 訪問看護師の職業性ストレス構造について解明し、訪問看護師の職業性ストレスを測定できる尺度を開発した。現在、その活用法等について検討を行っている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

<著書>

瀧野由夏, 福祉用具や住宅改修を活用した認知症高齢者の日常生活援助. 三原博光, 山岡喜美子, 金子努編著, 認知症高齢者の理解と援助～豊かな介護社会を目指して～, 学苑社, 2008.

<論文>

- ・ 瀧野由夏, 加藤法子, 中野榮子, 永嶋由理子, 津田智子, 山名栄子: 基礎看護実習 I の実習前後における看護師イメージ変化の比較検討. 福岡県立大学看護学研究紀要, 5(2), p.89-96, 2008.
- ・ 加藤法子, 瀧野由夏, 永嶋由理子, 津田智子, 山名栄子, 中野榮子: 基礎看護実習 I の教育効果の検討—実習前後における学習意欲の変化から—. 福岡県立大学看護学研究紀要, 5(2), p.52-60, 2008.
- ・ 津田智子, 中野榮子, 永嶋由理子, 瀧野由夏, 加藤法子, 山名栄子: 口腔ケアの学内演習における学生の認識の特徴—学生が記述したプロセスレコードの分析を通して—. 福岡県立大学看護学研究紀要, 5(2), p.43-51, 2008.
- ・ 中野榮子, 津田智子, 永嶋由理子, 瀧野由夏, 加藤法子, 山名栄子, 杉野浩幸: 洗髪技術のエビデンスに関する研究—予備洗いの有無による洗浄度と快適性の検討—. 福岡県立大学看護学研究紀要 6(1), p.35-39, 2008.

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 瀧野由夏, 藤野靖博, 加藤法子, 津田智子, 於久比呂美, 永嶋由理子: 看護技術の獲得過程における緊張度の検討—反復練習と緊張度の変化から—. 第 28 回日本看護科学学会学術集会, 2008.
- ・ 永嶋由理子, 山川裕子, 瀧野由夏: 看護技術の獲得プロセスにおける動作の向上と思考の深まりに関する研究. 第 28 回日本看護科学学会学術集会, 2008.
- ・ 小野寺洋子, 永嶋由理子, 瀧野由夏: 看護技術習得過程における看護技術の熟達化と自己効力感の変化—血圧測定技術に焦点をあてて—. 第 14 回日本看護研究学会九州・沖縄地方会学術集会, 2009.
- ・ 小野寺洋子, 永嶋由理子, 瀧野由夏: 具体的事例の提示の有無による看護技術習得度の検証. 第 36 回日本看護研究学会学術集会, 2010.

- ・小野寺洋子、永嶋由理子、澁野由夏：看護技術習得過程における問題解決力の変化―具体的事例あり群と具体的事例なし群の比較―。第30回日本看護科学学会学術集会，2010。

〈調査研究報告書〉

- ・永嶋由理子、澁野由夏、加藤法子：高齢在宅酸素療法患者の日常生活行動及び肺機能の実態とその評価―高齢在宅酸素療法患者の外来教育プロトコルの開発に向けて―。平成19-20年度研究奨励交付金研究成果報告書，2009。
- ・永嶋由理子、澁野由夏、津田智子、加藤法子、藤野靖博、於久比呂美：温度センサーを用いた看護技術のエビデンスの検証―足浴による温熱効果の検証から―。平成19-20年度研究奨励交付金研究成果報告書，2009。

③過去の主要業績

- ・澁野由夏，永嶋由理子，加藤法子：在宅酸素療法患者の健康管理行動の実態。福岡県立大学看護学部紀要，3(1)，p.33-37，2005。
- ・澁野由夏，リフレイミング。安酸史子編著，目からウロコの新人ナースプリセプティ指導術，メディカ出版，2007。
- ・澁野由夏，健康診断で肝機能障害を指摘されアルコール性脂肪肝と診断された労働者。安酸史子，奥祥子編，患者がみえる成人看護の実践，メディカ出版，2007。
- ・澁野由夏，永嶋由理子，中野榮子，山名榮子，加藤法子，津田智子：基礎看護実習Ⅱの実習前・後における看護学生の思考動機の実態。福岡県立大学看護学研究紀要，4(2)，p.82-87。2007。
- ・澁野由夏，永嶋由理子：人工骨頭置換術を受けた高齢者の展開事例。月刊看護きろく，17(4)，p.61-70，2007。

5. 所属学会

日本看護科学学会，日本看護研究学会，日本公衆衛生学会，日本産業衛生学会，日本協同教育学会

6. 担当授業科目

基礎看護実習Ⅰ・1単位・1年・前期，教養演習・1単位・1年・前期，基礎看護技術論・2単位・1年・後期，フィジカルアセスメント論・1単位・2年・前期，看護過程・1単位・2年・前期，基礎看護実習Ⅱ・2単位・2年・前期，家族看護論・2単位・2年・後期，シンプトンマネジメント論・1単位・2年・後期，専門看護学ゼミ・2単位・4年・前期，総合実習・3単位・4年・前期，卒業研究・2単位・後期，看護心理学特論・2単位・前期

7. 社会貢献活動

福岡県看護学会研究発表支援員（福岡県看護協会）

8. 学外講義・講演

- ・看護の技について，大分県立日田高校，2010年8月27日
- ・家族看護とは，総合せき損センター，2010年9月24日，10月29日
- ・看護の技について，福岡県立小倉西高校，2010年11月16日

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員